

会計報告

コロナ禍のなかでの引き継ぎでしたので、その経過をお伝え致します。

①令和3年12月3日

会長奥様より、書留にて、現金23,000円入金

(会長、入・退院繰り返しの為、会報作り無理のためお願いされる。)

「立て替え金・8月以後の会報作りに使う」

②令和4年6月9日引き継ぎのため、会長宅へ伺う

(鶴木会長死亡の為)

同行立ち会い人 幹事 清野博道

● 銀行通帳 残金¥32,083円 (同日に銀行で、名義人変更手続きしました。)

切手・封筒

コピー用紙 以上を引き取りました。

● ② パソコン・プリンター(インク数点)・テレビ画面、
その他いろいろ有りましたが、故人の者と思われるので
引き取りませんでした。

● 会に関係するもの。

金銭出納帳・領収書・入、出金伝票控とおの関係書類は
一切ありませんでした。

③令和4年12月31日付

手持現金 ¥37,620円 (詳細については、別紙のとおり)

銀行預け通帳 ¥8,083円 以上を④に (寄付金合計¥45,703円)

④令和5年度に繰り越し。

上記のとおり、報告致します。(5年度から項目別に報告します)

令和5年3月25日

会計 三谷 勲人



監査の結果。金銭出納帳・各領収証ファイル・銀行通帳残高をチェックの結果
上記報告書に間違いのないことを、報告します。

令和5年3月25日

会計監査 長沢 清次

